

外部評価意見への対応方針

番号	年月	外部評価意見	対応方針	分類
1	H28年8月	「学齢期からの体験・学習について、学齢期というよりは未就学児の方から小学生の高学年まで、非常に対象年齢が幅広いという印象を受けた。生涯学習の講座に関する年齢の細分化について、検討していただきたい。」という意見をいただいた。 【第1回中央区区政会議 発言】	生涯学習の子ども向け講座については、子どもの興味関心に即して、対象年齢層を想定し募集しているところである。内容によれば、幅広い年齢層に楽しんでいただける催しもあるが、今後とも内容に応じて、適切な対象年齢に細分化して実施する。	①
2	H28年8月	「にぎわいづくりについて、さらに発展させるには中央区役所だけでなく、例えば大阪観光局や、今、作成中の大阪都市魅力創造戦略との連携を積極的にやればもっと活性化するのはないか。」という意見をいただいた。 【第1回中央区区政会議 発言】	地元の商店会や企業との連携による効果が表れていることから、今後のさらなるにぎわいづくりのためにも、大阪観光局や大阪府市都市魅力戦略推進会議の関係機関等との連携についても検討する。	②
3	H28年8月	「地区防災計画について、まだ作成しているところが数地区しかないという印象を受けた。熊本地震もあったので、各地域において地区防災計画が早期に作成されるよう、今よりも積極的に支援されたい。」という意見をいただいた。 【第1回中央区区政会議 発言】	地区防災計画については、計画の「ひな型」・「作成の手引き」を区で作成し、これを基に作成支援を進めている。現在、10地域において作成済みであり、今年度中に全地域で作成ができるよう、より積極的に支援を行っていく。	①
4	H28年8月	「避難所開設・運営訓練について、区内の地域ごとの情報を共有できる場があれば、お互いにアイデアや苦慮したことを知ることができるのではないか。」という意見をいただいた。 【第1回中央区区政会議 発言】	今年度開催の「中央区地域活動協議会活性化セミナー」において、「避難所開設・運営訓練」をテーマに、各地域からの取組紹介や意見交換を行っていただく予定である。	①
5	H28年8月	「避難所開設・運営訓練について、いざという時、避難所の小学校が使えない場合の対策として、他の公的機関の訓練をさせてほしい。」という意見をいただいた。 【第1回中央区区政会議 発言】	地域によっては避難所が複数ある場合もあり、毎年、訓練場所を変更して実施するなどの取組が進められている。引き続き、複数の施設で訓練を体験していただけるよう、取組事例などに関する情報を提供していきたい。	①
6	H28年8月	「避難所開設・運営訓練について、もう少し住民の皆さんが参加していただけるような方策を考えていただきたい。」という意見をいただいた。 【第1回中央区区政会議 発言】	「広報ちゅうおう」やホームページ、出前講座等において、訓練日程などの広報を行っており、引き続き広報活動に取り組んでいく。また、学校の土曜授業と共催で実施している地域があり、そうした地域では住民(保護者)が多数参加されている。地域主体の訓練に、より多くの住民参加が得られるよう、区としても、種々の取組事例の情報提供をしていきたい。	①
7	H28年12月	「にぎわい情報の効果的発信について、海外からの来訪者が主に使用するアプリ等を把握し、そのアプリ等からにぎわい情報サイトに導くような方法を考えていただきたい。」という意見をいただいた。 【第2回中央区区政会議 発言】	にぎわい情報サイト「大阪中心」を海外の方にも活用していただくため、ホームページのみならず、フェイスブックやツイッターなど多彩なメディアでの情報発信を行っている。今後、大阪観光局や飲食店の情報を発信するウェブサイトなどと連携(リンク)することにより、外国人観光客からのアクセスの増加をめざす。	②
8	H28年12月	「大阪中心の外国人向けホームページにおいて、海外からの観光客向けに、マナーなどを周知していくことも考えていただきたい。」という意見をいただいた。 【第2回中央区区政会議 発言】	大阪へのアクセス方法や指さし会話集、緊急時・災害対応情報など、外国人にも役立つ情報の発信を行っている。今後、自転車の走行ルールをはじめとした日本でのマナー等についても情報発信していきたい。	①
9	H28年12月	「にぎわい情報の効果的発信について、英語表記のSNSやスマートフォン対応のコンテンツを作成するなど、中央区の魅力在海外へ積極的に情報発信していただきたい。」という意見をいただいた。 【第2回中央区区政会議 発言】	フェイスブックやツイッターなどのSNSを利用した、英語による情報発信を行っている。今後、平成28年11月のサイトリニューアル時に導入したスマートフォン対応画面及びGoogle翻訳機能を活用することにより、海外への情報発信の充実に努めていく。	①
10	H29年3月	「自転車盗難防止のためチェーン錠を配布されているが、区内で配布に偏りが出ないような手法を考えていただきたい。」という意見をいただいた。 【第3回中央区区政会議 発言】	定例的に区役所正面玄関前でチェーン錠の配布キャンペーンを行っているが、より広範な区民に配布するため、ホームセンターやスーパーマーケット、区内の主要交差点付近などへ出張してキャンペーンを行っている。区内で配布に偏りが出ないよう、今後も様々な場所での配布に努めていく。	①
11	H29年3月	「地域福祉見守り活動において、民生委員と地域福祉コーディネーターがより一層連携した取組ができるよう考えていただきたい。」という意見をいただいた。 【第3回中央区区政会議 発言】	民生委員と地域福祉コーディネーターが合同で参加する講演会を開催するなど、連携強化に向けた取組を行っている。また、地域福祉見守り活動においては、区社協とも協力しながら、より一層連携した取組ができるよう努めていく。	①

※分類

- ①当年度(28年度)において対応 ②29年度運営方針に反映または29年度に対応予定
③29年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可
⑤その他